

事業者名: (有)ミタカ建設

展示住宅等の建設地住所: 富山県砺波市となみ町217、216

事業者連絡先: 0763-32-5145

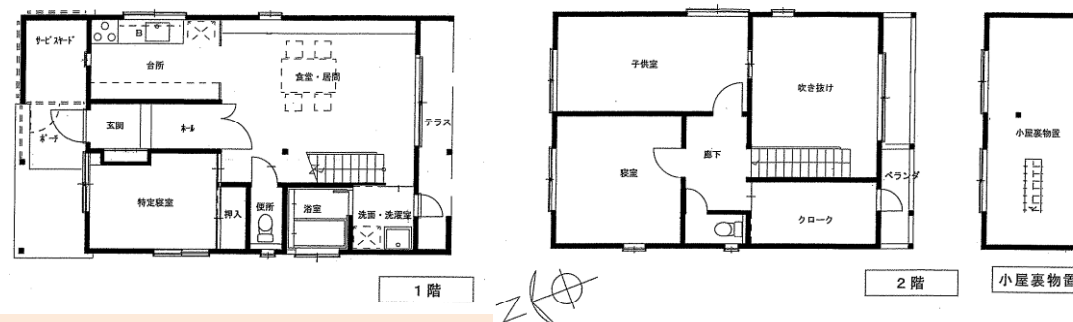
事業の種類: ①展示住宅、 ②生活体験施設

総事業費: 2,476万円(うち補助金1,541万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、 ②新築(長寿命化普及タイプ)、 ③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積: (1階) 65.14㎡、(2階) 46.37㎡
- ②外観: (屋根)日本瓦葺(換気工法)
(外壁)金属板スパントレル(断熱サイディング)
一部杉(県産材)縦目透かし張り
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
(土台)ヒノキ(防蟻防腐処理) 135角
(柱)スギ(県産材) 120/135/150角
(大梁)スギ(県産材) 135×240 等
(桁)米松 210×450等
- ④断熱性能: 住宅性能評価基準4
(壁)ネオフォーム(次世代省エネルギー
基準適合)・ロックウール16kg品
(天井)住宅用グラスウール 16kg他
(床) 住宅用グラスウール 16kg
(開口部)アルミサッシ(ペア硝子)
- ⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①杉を主とした富山県産木材を、構造材(柱)及び仕上材(床材、壁材)に、ふんだんに利用して、自然の木(無垢材)の肌触りや、香りそして見た目の感触を堪能できる様工夫してある。
- ②富山県砺波市の高温多湿・積雪などの気候風土や、三世同居などの生活形態を考慮し、床下調湿材の設置、冬季の物干し場の設置、和室の設置、家庭菜園の設置などを行っている。
- ③省エコにも配慮し、夏は涼しく冬は暖かいを大原則に、オール電化住宅の電力使用料の省エネコストダウンの観点から断熱性能(住宅性能評価基準4)+遮熱効果に着目し外壁及び屋根面に遮熱シート(タイベックシルバー)を採用した結果1階と2階の温度差は年間を通して約1℃である。又、自然換気の利用も考慮してある。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 318名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - 木の香りが漂っていて心地よい。床の杉板の感触が良く寝そべっていると気持ちが安らぐ。
 - 地域で育った木材「地産、地消」が一番利に適切な人にも優しく、健康であり家も長持ちする。
 - 工法に安全安心感を持てる。又将来のライフスタイル変化に合わせゆりの間取り変更が出来そう。